

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年5月20日(2021.5.20)

【公開番号】特開2019-187674(P2019-187674A)

【公開日】令和1年10月31日(2019.10.31)

【年通号数】公開・登録公報2019-044

【出願番号】特願2018-82004(P2018-82004)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和3年4月7日(2021.4.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

音出力手段と、

遊技者が視認可能な演出要素に関連させて前記音出力手段から演出音を出力する特定演出を実行する演出実行手段と、
を備え、

前記特定演出の態様として、

前記演出要素の状態に基づく所定条件が成立すると略同時に前記音出力手段から前記演出音が実際に出力される第一態様と、

前記所定条件が成立してから所定時間経過後に前記音出力手段から前記演出音が実際に出力される第二態様と、
が設定され、

前記特定演出が発生する場合、当該特定演出が前記第一態様とされる蓋然性よりも、前記第二態様とされる蓋然性の方が低いことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

ある当否判定結果を報知する報知演出の一部として、前記第一態様の前記特定演出が発生した場合よりも、前記第二態様の前記特定演出が発生した場合の方が、当該ある当否判定結果が当たりとなる蓋然性が高いことを特徴とする請求項1に記載の遊技機。